

## 環境・農水常任委員会 県内行政調査

1 調査日 令和元年11月14日(木)

### 2 調査の概要

#### (1) 立命館大学 食マネジメント学部 (草津市野路東)

立命館大学 食マネジメント学部は、経済学、経営学を基盤としながら、食科学の深い知見を培い、高度なマネジメント能力と実践的な行動力を備え、食の人类的な課題の解決に寄与できる人材を育成することを理念に、「世界をおいしく、おもしろく。」を学部コンセプトとして、2018年に設置された。

食の文化的・歴史的な背景や自然科学的な知識を修得し、食に関する「マネジメント」「カルチャー」「テクノロジー」の3領域を総合的に学んでいる。

立命館大学食マネジメント学部の学生の方々との県民参画委員会を開催し、大学生としての活動と、滋賀県の環境・農水に関わる期待や課題について意見交換を行った。



#### (2) もりづくりアカデミー (甲賀市土山町)

近年の台風等による風倒木処理の対応や、市町を主体とした新たな森林経営管理制度の導入による放置林対策への対応が求められ、本県の森林・林業における事業量は増加している。

また、林業従事者は年々減少し、高齢化が進むとともに、機械化の進展に伴い高度なスキルが求められている。

もりづくりアカデミーは、これらの課題に対応するために、森林・林業人材の育成機関として令和元年6月に開講された。については、今後の委員会審議の参考とするため、もりづくりアカデミーの取り組みについて調査を行った。

